

安藤はるみの

新・アジサイだより



閉会日一部反対討論



「福祉灯油の実現を
求める要望書」を三村光司健
康医療福祉政策課長に
手渡す

安藤はるみの活動日誌

- 11月8日 文京後援会議会報告会
- 9日 弘大生パラオ報告会
- 12日 青森環境整備事業協同組合50周年式典
- 13日 東通原発複合災害訓練、
最賃対応事業者支援・福祉灯油申し入れ ※写真
- 14日 中間貯蔵搬入抗議申し入れ
- 15日 弘演鑑賞
- 16日 農産物フェア
- 18日 会派代表者会議
- 19日 経済・交通・観光員会
- 20日 議会開会、議会定数等検討委員会
- 23日 東北一斉宣伝行動、三大後援会議会報告会 ※写真
- 24日 多重債務支援青森りんごの会
- 27日、28日、1日 一般質問(田端)
- 29日 戦争反対市民集会 ※写真
- 12月3日 質疑(安藤) ※写真
- 4日 経済・交通・観光委員会
- 7日 八戸にて障害者問題調査
- 8日 議会閉会、一部反対討論(安藤) ※写真
- 9日、10日 名古屋・東京で委員会要望活動 ※写真



フジドリームエアラインズ株式会社永井大志副社長に
「青森・名古屋小牧線及び青森・神戸線の維持拡充について」
要望書手渡す



ロスレゲット日本航空路線事業部本部長に「三沢・羽田
線の4往復運航の維持及び青森・羽田線の6往復運航等
について」の要望書手渡す

SIDE-A



撤回して

仲良くすべき中国と
(はるみのワクワク川柳)

(複合災害)

ほつとタイム



八戸を中心に震度6強の地震に襲われた青森県。次々に被害の大
きさが伝わってきます。壁が崩れたり商品の損失や断水、予約客
のキャンセルなど生活や経済に大きな影響がでています。避難所
に身を寄せていた人たちが自宅に戻ったとの報道に安堵してい
た矢先、今度は通信用鉄塔の支柱やボルトに損傷が見つかり周辺
住民に避難が呼びかけられるという事態に。

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されており備えの確認が
呼びかけられている地域もあります。どうか対象地域にお住いの
方々はくれぐれも気を付けてお過ごしください。私は地震発生翌
日出張があり参加できませんでしたが、高橋千鶴子前衆議院議員
を始め田端・吉俣県議、苦米地市議らが現地調査に入りました。
被災された地域の皆さんのが声を受け行政がやるべきことがしっ
かり進むよう適宜声をあげていきたいと思っています。

こうした時期に北海道鈴木知事が、北海道電力泊原発の再稼働
同意を表明したことに道民の大きな怒りをかっています。青森県
にも東通原発と核燃料再処理工場があり一番に不安がよぎりま
した。案の定再処理工場の燃料プールから放射性物質を含む水が
約650㍑あふれたと公表されました。東日本大震災時の600㍑以上
です。あふれる水がもつと多くなり冷却機能が失われれば、燃料
が損傷・溶融して放射性物質が放出する危険があるのです。自然
災害と原子力災害が同時に起きる複合災害の危険が隣り合わせ
にあると言う事を知つておかねばなりません。自然災害は防ぎよ
うがありません。しかし原子力災害は極力起こさずにする方法が
あります。原子力エネルギーに依存しない政策に転換することで
核燃ノーナンセンスを大きくしていきましょう。

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021

9:00~14:00(土・日・祝日左記時間以外は留守電対応)

自宅0172-35-2270

Eメール ando-harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/

X(旧)Twitter 安藤はるみ 日本共産党で検索 フォロワー915人

11月の相談件数1件
ホームページアクセス数 11月 171,903件

奥入瀬渓流歩道の歩道外区域への立ち入り抑制を再度求める

今年度県管理の自然公園における被害状況を質すと「被害は聞いていない」と答弁。今後もあらゆる手立てを講ずるよう求めました。

警戒やホイッスル、クマ鈴、クマスプレーの携行を呼びかけています。

議を立ち上げ、検討を進めてきました。



定例県議会の質疑

はるみ事務所の風

～サンタさん～

うちはネタばらし済みなのです。去年のクリスマス後から。なので子どもに欲しいものを聞き、子どもの目の前でポチッと買う。

でも、クリスマスの朝にはツリーの根元にプレゼント置いて、サンタさん来てくれたね感を出したい。ちょっとだけメルヘンごっこ。

～シール～

かわいいシールは女子の大好物ですが、その波が今またきています。

シール帳にシールを貼って持ち歩き、お友達と交換するのです。

先日ママ友が

「シール帳、わあも持っちゅーよ」

そうか娘っ子だけのものではないのか(°Д°)!! オカンも持つていいのか(*'艸`)

よし (*'∀`*) ウフフ

葛原 未来

11月19日
経済・交通・観光委員会で質問



経済・交通・観光委員会

県が管理する自然公園の施設でツキノワグマの被害防止にどう取り組んでいるか

弘南鉄道大鰐線運行休止後の代替

付した消費税額及び地方消費税額は合計して約1億2700万円とのこと」安藤は「鉄道利用者やグッズ購入でこれだけの消費税を負担していることを考へると消費税減税が必要だ」と訴えました。

交通案とスケジュールについて質す

に県、弘前市、大鰐町、平川市、弘南鉄道株式会社、弘南バス株式会社、青森県タクシー協会、東北運輸局青森運輸支局による弘南鉄道大鰐代替交通検討会

青い森鉄道株式会社が令和6年度に納付した消費税額及び地方消費税額について質す

佐藤宏観光政策課長「8月の大雨で土砂が流入し倒壊や埋没した歩道と歩道外区域との境界柵を速やかに復旧した。また10月上旬に環境省や十和田市、地元ガイド団体と現地調査し、応急的に管路を設置するなどした。看板の注意表記は日本語・英語だけではなく観光客の多い中国語でも行うよう求めました。

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの
新・アジサイだより

SIDE-B

アジサイ便りを読んでの感想や、委員会など議会で取上げて欲しいことなどありましたらお寄せください♪

11月10日に公表した代替え交通案は、弘南鉄道大鰐線と平行する他の交通機関がない小栗山駅から義塾高校前駅間における移動手段を確保するため、弘南バス能な限り並行するバスルートを設ける。令和10年4月1日から運行を開始する予定」と答弁しました。

さらなる検討事項をただすと「代替交通となる路線バスの運行本数及びダイヤや代替え交通と既存の路線バスが重複して運行する区間ににおける既存の路線バスの再編等について、通学通勤通院等に係る弘前方面及び大鰐方面双方からの利便性の確保を図るため、具体的な検討を進めていく。利用が少ないと考えられる地域時間帯については、乗合タクシーの活用についても検討していく。令和8年度末までの合意を目指し協議を進めていく」と答弁しました。運転不足という面もある中でいかに住民の足を守れるのか、住民の納得頂ける体制の構築を求めました。

他に●地域公共交通人材確保推進事業補助金について●ボーラルパークの整備について●陸奥湾ホタテガイ高水温被害の影響を受ける中小企業者への対応について●県立職業能力開発校の入校生確保について●半導体関連企業の誘致について場所、水、PFASなど環境問題への対応について質しました。



三大後援会議会報告会



12月市民集会